

予備審査請求は特許協力条約の登録局へ直接行わなければならない。2以上の登録局がある場合には、出願人の選択による。
IPEA / JP

特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第 II 章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

国際予備審査請求書提出機関	
国際予備審査機関の確認	請求書の受理の日

第 I 表 国際出願登録料の支拂額		出願人又は代理人の指揮記号 0112-WO02
国際出願番号 PCT/JP2004/015221	国際出願日 (日、月、年) 15.10.2004	優先日 (最先のもの) (日、月、年) 15.10.2003

発明の名称 癌遺伝子治療薬		
------------------	--	--

第 II 表 代理人		電話番号 :
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載) 財団法人新産業創造研究機構 THE NEW INDUSTRY RESEARCH ORGANIZATION 〒650-0047 日本国兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目5番2号 1-5-2, Minatojima-minamimachi, Chuo-ku, Kobe-shi, Hyogo 650-0047 J A P A N		ファクシミリ番号 :
		加入電話番号 :
		出願人登録番号 :

国籍 (固名) : 日本国JP	住所 (固名) : 日本国JP
-----------------	-----------------

氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載) 後藤 章暢 GOTO Akinobu 〒658-0056 日本国兵庫県神戸市東灘区御影町御影城の前1430ヒースコート御影城の前 Heathcote Mikage Shironomae, 1430,Mikage Shironomae,Mikage-cho,Higashinada-ku,Kobe-shi,Hyogo 658-0056 JAPAN	
---	--

国籍 (固名) : 日本国JP	住所 (固名) : 日本国JP
-----------------	-----------------

氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載) 浜田 雄行 HAMADA Katsuyuki 〒790-0931 日本国愛媛県松山市西石井1-1-8 西石井ハイツ 406 Room 406,Nishiishii Heights,1-1-8,Nishiishii,Matsuyama-shi,Ehime 790-0931 JAPAN	
--	--

国籍 (固名) : 日本国JP	住所 (固名) : 日本国JP
-----------------	-----------------

その他の出願人が続葉に記載されている。

第3回 本件の登録者 お問い合わせ人

この衍生物の記載を使用しないときは、この用紙を国际出願用紙に含めないこと。

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

白川 利朗

SHIRAKAWA Toshiro

〒657-0068 日本国兵庫県神戸市灘区篠原北町2丁目8-5
2-8-5, Shinoharikitamachi, Nada-ku, Kobe-shi, Hyogo 657-0068 JAPAN

国籍（国名）： 日本国JP

住所（国名）： 日本国JP

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）：

住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）：

住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）：

住所（国名）：



その他の出願人が他の続葉に記載されている。

第 III 用語 不代理又は共通の代理人者、請求のあて名

下記に記載された者は、 代理人 又は 共通の代表者 として

- 既に選任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。
- 今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。
- 既に選任された代理人又は共通の代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために、今回新たに選任された者である。

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び固有名も記載）
 弁理士 圓谷 徹 T SUBURAYA Toru
 〒530-0001 日本国大阪府大阪市北区梅田1丁目1-3
 大阪駅前第3ビル1616号
 Room. 1616, Osaka Ekimae Dai-3 Bldg.,
 1-1-3, Umeda, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka
 530-0001 JAPAN

電話番号：	06-6456-0588
ファクシミリ番号：	06-6456-0589
加入料番号：	
代理人登録番号：	

- 通知のためのあて名：
 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記欄内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

第 IV 用語 国際予備審査手続に対する選択項目

補正に関する記述：

1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。

- 出願時の国際出願を基礎とすること。
 明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。
 請求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正（添付した説明書も含む）を基礎とすること。
 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。
 図面に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。
3. 出願人が国際予備審査の開始を規則6.9.1(d)に基づき適用される期間の満了まで延期することを希望する。
4. 出願人が国際予備審査を規則5.4の2.1(a)に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。

*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正（原本又は写し）を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正（原本又は写し）を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。

国際予備審査を行うための言語は日本語であり、

- 国際出願の提出時の言語である。
 國際調査のために提出した翻訳文の言語である。
 国際出願の公開の言語である。
 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第 V 用語 國の選択

この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第II章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。

第ⅥⅠ欄 共通欄

この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第Ⅳ欄に記載する書類による下記の書類が添付されている。

1. 国際出願の翻訳文.....:
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書.....:
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し.....:
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し.....:
5. 表面.....:
6. その他 (書類名を具体的に記載) :

国際出願手続用紙提出書類別記入欄

	受領	未受領
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。

- | | |
|---|---|
| 1. <input checked="" type="checkbox"/> 手数料計算用紙 | 5. <input type="checkbox"/> 記名押印(署名)の欠落についての説明書 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面 | 6. <input type="checkbox"/> コンピュータ読み取り可能な形式による配列表 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 国際事務局の口座へ振込を證明する書面 | 7. <input type="checkbox"/> コンピュータ読み取り可能な形式による配列表に関するテーブル |
| 2. <input type="checkbox"/> 例別の委任状の原本 | 8. <input type="checkbox"/> その他 (書類名を具体的に記載) : |
| 3. <input type="checkbox"/> 包括委任状の原本 | |
| 4. <input type="checkbox"/> 包括委任状の写し (あれば包括委任状番号) : | |

第ⅥⅡ欄 在日原本人、代理人又は歩き通のイニエラスの自己名押印欄

各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。

圓谷徹

TSUBURAYA Toru



1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日

2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付

- | | |
|---|---|
| 3. <input type="checkbox"/> 優先日から1ヶ月を経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。
<input type="checkbox"/> 出願人に通知した。 | 6. <input type="checkbox"/> 規則 54 の 2.1(a)の期限の経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の7,8の項目にあてはまらない。 |
| 4. <input type="checkbox"/> 規則 80.5により延長が認められている優先日から1ヶ月の期間内の国際予備審査請求書の受理 | 7. <input type="checkbox"/> 規則 80.5により延長が認められている規則 54 の 2.1(a)の期限内の国際予備審査請求書の受理。 |
| 5. <input type="checkbox"/> 優先日から1ヶ月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則 82 により認められる。 | 8. <input type="checkbox"/> 規則 54 の 2.1(a)の期限の経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則 82 により認められる。 |

はい いいえ 実際 不可 可能 自己 入れ

国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:

第Ⅱ章

特許協力条約に基づく国際出願

手数料計算用紙

国際予備審査請求書の附属書

国際出願番号 PCT/JP2004/015221	国際予備審査請求書提出機関の日付印 [空欄]
出願人又は代理人の番号記号 0112-WO02	[空欄]
出願人 財団法人新産業創造研究機構	[空欄]
アリバトの手数料の合計	
1. 特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律(国内法) 第18条第1項第4号の規定による手数料 (予備審査請求料) (注1)	36,000 円 P
2. 収扱手数料 (注2)	17,600 円 H
3. 所定の手数料の合計 P及びHに記入した金額を加算し、合計額を合計に記入	53,600 円 合計

(注1) 法第18条第1項第4号の規定による手数料については、特許庁をもって納付しなければならない。

(注2) 収扱手数料については、国際予備審査請求である日本国特許庁の良否が告示する国際事務局の口座への振り込みを証明する書面を提出することにより納付しなければならない。